

2018年度生 看護学部 一般基礎科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考
		1年次	2年次	3年次	4年次			講義	演習	実習	
		春	秋	春	秋						
一般基礎科目											
人間と文化	人間の心理			○		2	15	●			必修科目を含む3単位以上
	文学と人生			○		2	15	●			
	生活と文化			○		2	15	●			
	人間と芸術			○		2	15	●			
	福祉学			○		2	15	●			
	生命倫理学			○		2	15	●			
	世界から見た日本の文化			○		2	15	●			
	銚子学	◎	◎				1	9	●	●	
歴史と社会	日本の歴史			○		2	15	●			2単位以上
	外国の歴史			○		2	15	●			
	政治の仕組			○		2	15	●			
	社会の構造			○		2	15	●			
	経済の仕組			○		2	15	●			
	生活と法律			○		2	15	●			
	日本国憲法			○		2	15	●			
	世界と日本			○		2	15	●			
	企業情報特論			○		2	15	●			
保体	健康の科学			○		2	15	●			1単位以上
	スポーツ実技			○		1	15			●	
その他	リスク危機管理論			◎		2	15	●			必修科目を含む2単位以上
	教養特別講義			○		2	15	●			
	企業等体験実習			○		2	30	●		●	
外国語Ⅰ	英語Ⅰ	○	○			1	15		●		日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位を、合計4単位を修得すること ただし、日本語科目は日本語を母国語としない学生のみ履修できる 日本語を母国語としない学生は、[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること
	日本語Ⅰ	○				1	15		●		
	日本語理解Ⅰ	○				1	15		●		
外国語Ⅱ	英語Ⅱ		○			1	15		●		
	日本語Ⅱ		○			1	15		●		
	日本語理解Ⅱ		○			1	15		●		
外国語Ⅲ	実用英会話Ⅰ		○	○		1	15		●		
	英文講読Ⅰ		○			1	15		●		
	中国語Ⅰ		○			1	15		●		
	韓国語Ⅰ		○			1	15		●		
	日本語Ⅲ		○			1	15		●		
	日本語表現Ⅰ			○		1	15		●		
外国語Ⅳ	実用英会話Ⅱ		○			1	15		●		
	英文講読Ⅱ		○			1	15		●		
	中国語Ⅱ		○			1	15		●		
	韓国語Ⅱ		○			1	15		●		
	日本語Ⅳ		○			1	15		●		
	日本語表現Ⅱ			○		1	15		●		

左記の12単位に加えさらに他4単位以上を修得すること

卒業要件(一般基礎科目): 16単位以上

- 注1 英語の単位に対しては、TOEICおよびTOEIC-IPの得点によっても単位を認定する。
 TOEIC 400点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)より1単位
 TOEIC 500点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)より2単位
 TOEIC 600点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)より3単位
 TOEIC 700点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)、外国語Ⅳ(実用英会話Ⅱ)より4単位
- 注2 日本語の単位に対しては、日本語能力試験によっても単位を認定する。
 日本語能力試験 N1 … 日本語Ⅰ～Ⅳの4単位
- 注3 日本語を母国語としない学生は、2年次進級までに日本語能力試験N2に合格すること。
 またはBJTビジネス日本語能力テスト400点以上、もしくはJ.Test実用日本語検定575点以上を取得すること。
- 注4 教員免許取得を目指す場合は、「日本国憲法」「実用英会話Ⅰ・Ⅱ」「スポーツ実技」「健康の科学」を修得すること。

2018年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考		
		1年次	2年次	3年次	4年次			講義	演習	実習		実験	
		春 秋	春 秋	春 秋	春 秋								
専攻科目													
専門基礎科目	このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目	からだの構造と機能Ⅰ(解剖学)	◎				1	15	●			選択科目の「いのちと生活Ⅳ(薬と危機管理)」、「医療専門職連携導入」、「医療専門職連携発展」のいずれか1単位以上を含む28単位以上	
		からだの構造と機能Ⅱ(生理学)	◎				2	30	●				
		健康の回復促進Ⅰ(病態治療学総論)		◎			2	15	●				
		健康の回復促進Ⅱ(薬理学)		◎			2	15	●				
		いのちのしくみⅠ(生化学)		◎			1	8	●				
		いのちのしくみⅡ(微生物学)		◎			1	8	●				
		こころを科学するⅠ(発達心理学)		◎			2	15	●				
		こころを科学するⅡ(人間関係論)		◎			2	15	●				
		いのちと生活Ⅰ(栄養学)		◎			2	15	●				
		いのちと生活Ⅱ(疫学)			◎		2	15	●				
		いのちと生活Ⅲ(生活と危機管理)			◎		2	15	●				
		いのちと生活Ⅳ(薬と危機管理)			○		1	8	●				
		健康と社会の仕組みⅠ(保健福祉行政論)			◎		3	23	●				
		健康と社会の仕組みⅡ(保健医療統計)			◎		2	15	●	●			
		健康と社会の仕組みⅢ(社会福祉論)			◎		1	8	●				
		健康と社会の仕組みⅣ(情報危機管理)	◎				2	15	●	●			
連携	医療専門職連携導入		○			1	8		●				
	医療専門職連携発展				○	1	8		●				
専門科目	このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目	基盤看護学概論	◎				2	15	●		13単位		
		看護理論		◎			2	15	●				
		基盤看護技術論Ⅰ(生活の援助技術)		◎			2	30	●	●			
		基盤看護技術論Ⅱ(フィジカルアセスメント・コミュニケーション)		◎			1	15	●	●			
		基盤看護技術論Ⅲ(診療の援助技術)			◎		2	30	●	●			
		基盤看護技術論Ⅳ(看護過程)			◎		1	15	●	●			
		基盤看護学実習Ⅰ	◎				1	23				●	
		基盤看護学実習Ⅱ			◎		2	45				●	
		このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目	小児看護学概論		◎			1	8	●			14単位
			母性看護学概論		◎			1	8	●			
小児病態治療学				◎		1	8	●					
母性病態治療学			◎			1	8	●					
小児看護援助論Ⅰ				◎		1	15	●	●				
小児看護援助論Ⅱ				◎		1	15		●				
母性看護援助論Ⅰ				◎		1	15	●	●				
母性看護援助論Ⅱ				◎		1	15	●	●				
小児看護学演習					◎ (◎)	1	15		●				
母性看護学演習					◎ (◎)	1	15		●				
このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目 このびきり科目	成人看護学概論		◎			1	8	●		24単位			
	老年看護学概論		◎			1	8	●					
	成人病態治療学Ⅰ			◎		1	8	●					
	成人病態治療学Ⅱ			◎		1	8	●					
	老年病態治療学			◎		1	8	●					
	成人急性期看護援助論Ⅰ			◎		1	15	●	●				
	成人急性期看護援助論Ⅱ				◎	1	15	●	●				
	成人慢性期看護援助論Ⅰ			◎		1	15	●	●				
	成人慢性期看護援助論Ⅱ				◎	1	15	●	●				
	老年看護援助論Ⅰ			◎		1	15	●	●				
	老年看護援助論Ⅱ				◎	1	15	●	●				
	成人急性期看護学演習				◎ (◎)	1	15		●				
	成人慢性期看護学演習				◎ (◎)	1	15		●				
	老年看護学演習				◎ (◎)	1	15		●				
成人急性期看護学実習				◎ (◎)	3	68			●				
成人慢性期看護学実習				◎ (◎)	3	68			●				
老年看護学実習Ⅰ			◎		1	23			●				
老年看護学実習Ⅱ				◎ (◎)	3	68			●				

2018年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考		
		1年次		2年次				講義	演習	実習			
		春	秋	春	秋								
専攻科目													
発達分野看護学	精神看護学概論			◎			1	8	●			7単位	
	精神病態治療学			◎			1	8	●				
精神看護援助論Ⅰ				◎			1	15	●				
精神看護援助論Ⅱ				◎			1	15	●	●			
精神看護学演習				◎	(◎)		1	15		●			
	精神看護学実習			◎	(◎)		2	45			●		
広域分野看護学	在宅看護学概論		◎				1	8	●			選択科目の「公衆衛生看護学方法論Ⅰ」2単位以上を含む10単位以上	
	公衆衛生看護学概論Ⅰ			◎			1	8	●				
	公衆衛生看護学概論Ⅱ(養護概説)			○			2	15	●	●			
	在宅看護援助論Ⅰ			◎			1	15		●			
	在宅看護援助論Ⅱ				◎		1	15	●	●			
	公衆衛生看護学方法論Ⅰ			○			2	15	●				
	公衆衛生看護学方法論Ⅱ				○		2	15	●				
	公衆衛生看護学方法論Ⅲ				○		2	15	●				
	公衆衛生看護学方法論Ⅳ(学校保健)				○		2	15	●	●			
	公衆衛生看護学技術演習Ⅰ				○		2	30		●			
	公衆衛生看護学技術演習Ⅱ				○		2	30		●			
	在宅看護学演習				◎	(◎)		1	15		●		
	在宅看護学実習				◎	(◎)		2	45				●
	公衆衛生看護学実習Ⅰ				◎			1	23				●
公衆衛生看護学実習Ⅱ					○		2	45			●		
公衆衛生看護学実習Ⅲ						○	2	45			●		
統合分野看護学①	災害看護学			○			1	8	●			3単位以上	
	リスクマネジメント論			○			1	8	●				
	感染看護学			○			1	8	●				
	国際看護学					○	1	8	●				
統合分野看護学②	リハビリテーション看護学					○	1	8	●			3単位以上	
	看護管理学					○	1	8	●				
	看護倫理学			◎			1	8	●				
	家族看護学			○			1	8	●				
	看護学教育					○	1	8	●				
統合実践看護学	看護の統合と実践(看護研究方法論)				◎		1	8	●			5単位	
	看護の統合と実践演習(卒業研究)					◎	2	30		●			
	看護の統合と実践実習					◎	2	45			●		

卒業要件 一般基礎科目 : 16単位以上
 専攻科目 : 104単位以上
 合計 : 124単位以上